

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、姫路赤十字病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年 12月 6日

代表者氏名 岡田裕之

### 【研究課題名】

小児穿孔性急性虫垂炎に対する緊急手術と Interval Appendectomy(保存的治療後の待機的手術)の比較検討に関する調査

### 【研究期間】

2017年4月1日～2022年10月30日

### 【研究の目的】

小児穿孔性急性虫垂炎の治療において、緊急手術に比べて Interval Appendectomy が有用であったかどうかを調査します。

### 【研究の対象と方法】

当該期間に当院で「虫垂炎」及び「穿孔、膿瘍形成、腫瘍形成」の病名がつけられた患者様を対象とし、診療録を後方視的に調査します。それらの中から小児科・小児外科で治療を受けられた患者様をピックアップし、治療として緊急手術を受けられた群と Interval Appendectomy を受けられた群に分けて、それぞれの入院期間や手術時間などを比較検討し、Interval Appendectomy の有用性であったかどうかを調査します。なおデータは患者さんのIDのみを用いて管理し、プライバシーを保護します。

この研究結果は、学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、個人が特定できない様に配慮され、患者様のお名前や住所などが明らかになるようなことはありません。

### 【本研究のお問い合わせ先】

機関名：姫路赤十字病院 小児外科

事務担当：鶴野雄大